

名実共に世界中が認める最高峰のフルート奏者「デニス・ブリアコフ」
今年も最高級なひとときをお届けいたします

Altus
AZUMINO
JAPAN

Denis Bouriakov

Flute Recital 2022

ロサンゼルス・フィルハーモニー管弦楽団首席フルート奏者
Principal Flute of the Los Angeles Philharmonic
デニス・ブリアコフ フルトリサイタル 2022

Piano / Naoko Ishibashi
ピアノ / 石橋尚子

松本公演 MATSUMOTO

6月15日(水) 19:00開演 (18:15開場)
松本市音楽文化ホール メインホール
一般 ¥3,500 / 学生 ¥1,500 (当日券は ¥500 アップ)
[チケット取扱い]
イープラス <https://eplus.jp>
株式会社グローバル・企画営業部 03-5389-5111

京都公演 KYOTO

6月18日(土) 18:00開演 (17:15開場)
京都府立府民ホール「ALTI」
一般 ¥3,500 / 学生 ¥1,500 (当日券は ¥500 アップ)
[チケット取扱い]
イープラス <https://eplus.jp>
京都府立府民ホール ALTI 075-441-1414
株式会社グローバル・企画営業部 03-5389-5111

金沢公演 KANAZAWA

6月20日(月) 19:00開演 (18:15開場)
金沢市アートホール
一般 ¥3,500 / 学生 ¥1,500 (当日券は ¥500 アップ)
[チケット取扱い]
イープラス <https://eplus.jp>
株式会社グローバル・企画営業部 03-5389-5111

東京公演 TOKYO

6月22日(水) 19:00開演 (18:15開場)
Hakuju Hall
一般 ¥4,500 / 学生 ¥3,000 (当日券は ¥500 アップ)
[チケット取扱い]
イープラス <https://eplus.jp>
株式会社グローバル・企画営業部 03-5389-5111

高崎公演 TAKASAKI

6月24日(金) 19:00開演 (18:15開場)
高崎芸術劇場 音楽ホール
一般 ¥3,500 / 学生 ¥1,500 (当日券は ¥500 アップ)
[チケット取扱い]
イープラス <https://eplus.jp>
高崎芸術劇場メンバーズ(web)
高崎芸術劇場チケットセンター 027-321-3900
株式会社グローバル・企画営業部 03-5389-5111



曲目

F. ワックスマン(編曲: D. ブリアコフ):
バイオリンとピアノの為のカルメン幻想曲
F. Waxman (arr. by D. Bouriakov): Carmen Fantasy for violin and piano

J. ムーケ: パンの笛 作品15
J. Mouquet: La flûte de Pan, Op.15

P. タファネル: 「魔弾の射手」よるファンタジー(幻想曲)
P. Taffanel: Fantasy on "Der Freischütz"

A. カゼッラ: シシリエンヌとブルレスク 作品23
A. Casella: Sicilienne et burlesque, Op.23

他

後援: 一般社団法人日本フルート協会 協賛: 株式会社アルタス
主催・お問合せ: 株式会社グローバル 03-5389-5111 concert@global-inst.co.jp

Denis Bouriakov Flute Recital 2022

数々の国際コンクールで優勝し、今や名実ともに世界最高峰のフルート奏者であるデニス・ブリアコフ。

現在、ロサンゼルス・フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者を務め、またソロリサイタルやアンサンブル演奏等も世界各地で行い、フルーティストとして輝かしいキャリアを重ねつつ更なる挑戦と飛躍を続けています。

今回は、コロナ禍による延期を経て3年ぶりとなる来日公演を松本、京都、金沢、東京、高崎の5か所で開催。十分に熟知された各曲とともに、彼の超絶技巧と繊細かつエネルギッシュな表現力による華麗で優雅な演奏をお届けいたします。

デニス・ブリアコフ Denis Bouriakov

1981年ウクライナのクリミア生まれ。10歳で国立モスクワ音楽院付属中央音楽学校への入学を認められ、Y.N.ドルジコフ氏のもとで学ぶ。

“フルートの神童”としてヨーロッパ、アジア、南米、アメリカ合衆国の20カ国以上でコンサートツアーを行う。卒業後に渡英し、イギリス・ロイヤルアカデミー（王立音楽院）にてウィリアム・ベネット氏に師事。2004年に同音楽院を首席で卒業、最優秀リサイタル賞を受賞するとともに翌年の特別教員としての資格を得る。

ロンドン在住中はフリーランスの首席フルート奏者としてフィルハーモニア管弦楽団（ロンドン）、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、オペラ・ノース（リーズ）、フランクフルト放送交響楽団にて活躍。

数々の国際コンクールにおいても輝かしい受賞歴を持つ。1998年チェコのコンチェルティノ・ブラガ国際コンクール1位、2002年カール・ニールセン国際フルートコンクール2位、2003年レオナルド・デ・ロレンツォ国際フルートコンクール2位（1位なし）、2004年ミュンヘン国際コンクール課題曲演奏特別賞及びペーレンライター賞、2005年ジャン＝ピエール・ランバル国際フルートコンクール2位、2006年北京オーレル・ニコレ国際フルートコンクール2位、M.ラリュエール国際コンクール3位及び特別賞、2009年第7回神戸国際フルートコンクール3位及びオーディエンス賞（聴衆賞）、そして同年5月に行われたブラハの春国際音楽コンクールで第1位を受賞するなど、優秀な成績をおさめている。

演奏活動では、これまでにモスクワ国立交響楽団、モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団、ブラハ室内管弦楽団、アンサンブル・オブ・トウキョウ、ミュンヘン室内管弦楽団、パリ室内管弦楽団、広島交響楽団など、ソロイストとして数多くのオーケストラと世界中で共演しているほか、ソロリサイタルをアメリカ、オーストラリア、シンガポール、韓国、中国、台湾、イギリス、フランス、ドイツ、スイス、スウェーデン、リトアニア、ロシア、そして日本と世界各国で多数開催している。日本との繋がりはとても深く、2009年より2019年まで毎年リサイタルツアーを実施。これまでに札幌、北上、仙台、福島、栃木、高崎、市川、東京、安曇野、塩尻、富山、福井、金沢、名古屋、京都、大阪、西宮、松江、岡山、広島、岩国、松山、高知、福岡、熊本、鹿児島で公演を行っており、今後も日本各地で開催する予定である。また、2016年の自身のリサイタル東京公演をライブ録音し、臨場感あふれる迫真のサウンドを収めたCDアルバムを2017年5月にリリースした。今、もっとも注目され、世界的に活躍しているフルート奏者である。

2008年8月までフィンランドのタンペレ・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者、同年9月よりバルセロナ交響楽団の首席奏者を務め、2009年9月には世界屈指の名門であるニューヨーク・メトロポリタン歌劇場管弦楽団の首席奏者に就任。そして2015年11月からはロサンゼルス・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者として活動している。

また、カリフォルニア大学ロサンゼルス校音楽学部（別名UCLAハーブ・アルバート音楽学校）の教授、イギリス・ロイヤルアカデミーの客員教授にも就任し、自身の演奏活動だけでなく次世代を担うフルート奏者の育成にも力を注いでいる。

【使用楽器：Altus PS model】



Piano ピアノ

桐朋女子高等学校音楽科及び桐朋学園大学音楽学部で学び、ピアノを北村陽子、アンリエット・ビューグ＝ロジェ両氏に師事。第82回日本音楽コンクールにてフルート部門での共演が高く評価されコンクール委員会特別賞を、びわ湖国際フルートコンクールでは最優秀協演賞を受賞している。NHK教育TV（現NHK-Eテレ）《趣味悠々 フルート入門》でピアニストを務めた後、NHK-FM、NHK-BSに多数出演。内外の演奏家とリサイタルやCDレコーディングなどで共演を重ねている。

神戸国際フルートコンクール/ジャック・ランスロ国際クラリネットコンクール/日本木管コンクールなどに公式ピアニストとして招聘されている他、海外での演奏も多く、近年ではキューバで開催された《日本-キューバ交流400周年記念事業コンサート》や《日本人キューバ移住120周年公演》、イギリスで開催された英国フルート協会主催のフェスティバル《Flutastique》やBBC-Radio3に出演するなどの経験を持つ。

石橋 尚子 Naoko Ishibashi



Altus
AZUMINO
JAPAN

アーティストと対話する音づくり、
それが誇りです。

私達のフルート作りにかける想いの根底にある精神
それは本当の意味での道具作りに徹するという事です
より確かな道具を製作するために
私達はフルートを愛する人々や多くの音楽家との交流を通して
音楽表現とその方法について理解を深める必要があると考えています
私達はこれからもより良い道具作りを目指して
多くのフルーティストたちと交流していきたいと願っています

